



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5, Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題：私たちは変えられる
アジア太平洋会長主題：アクション
東日本区理事主題：為せば、成る
あずさ部長主題：未来はそれに備える人のものである
甲府クラブ会長主題：肩を組んで、歩み行くワイズ

Moon Sang Bong (韓国)
田中 博之 (東京多摩みなみ)
宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)
廣瀬 健 (甲府21)
ピーター・マウントフォード

甲府ワイズメンズクラブ
2019 3月会報
●今月の強調目標
(BF メネット)

■今月のことば■

なたたちのもとに寄留する者をあなたたちのうちの土地に生まれた者同様に扱い、自分自身のように愛しなさい。
なぜなら、あなたたちもエジプトの国において寄留者であったからである。

旧約聖書 レビ記 19章34節

鈴木 健司 会員選

今月の例会案内

日時：2019年3月12日(火) 18:45～
会場：ホテル談露館
担当：A委員会
司会：廣瀬 静男 君



プログラム

- ・開会点鐘 P・マウントフォード 会長
- ・ワイズソング・ワイズソングの信条 一同
- ・挨拶/ゲスト紹介 P・マウントフォード 会長
- ・今月のことば/食前の感謝 鈴木 健司 会員
- ・ワイズディナー
- ・卓話 「桜」 堤 明伸 氏
- ・ハッピーバースデイ&アニバーサリー
- ・諸報告
- ・YMCAの歌
- ・閉会点鐘 P・マウントフォード 会長

卓話講師 堤 明伸 氏略歴

(株) 津々美造園 代表取締役	造園施工管理技士一級
甲府市富士川小学校、	建設機械施工技士一級
甲府市立北東中学校、	樹木医
山梨県立甲府西高等学校、	街路樹剪定士
東京農業大学農学部造園学科卒業	植栽基盤診断士補
実務経験年数 20 年	環境再生医
土木施工管理技士一級	造園技能士一級

2月のデータ

会員数	35名	メネット3名
内広義会員	1名	(大澤・小倉・標)
例会出席会員	24名	出席率 71%
ゲスト1名	岩間孝吉 (山梨YMCA常議委員)	

//// //// 巻頭メッセージ //// ////

会長 P・マウントフォード

今日も雨です！新聞によると1・2月の降水量はわずかに平年の1割でした。天気がグスついています。本当に恵みの雨です。

ワイズの活動の中では、近隣クラブの活動を支援することは大事だと思います。そこで、富士五湖クラブが主催する障がい者フライングディスク大会を紹介したいです。

4月27日に富士吉田パインズパークで行われ、第9回となります。年々に競技者が増えており、イベントを円滑に運営するため必要なスタッフの人数も増えています。日程は連休前になりますが、一緒に手伝いに行きませんか。

皆さまはすでにご存知ことと思いますが、大澤ワイズは今、入院して治療、静養中です。一日も早いご回復と復帰を皆で心より祈りたいと思います。



2018 障がい者フライングディスク大会

2 月 例 会 報 告

TOF 例会

標 克明

2月12日（火）、山梨YMCA2階ホールでTOF例会がありました。担当は役員会、司会は標が行いました。

出席者は一年間収集したプルタブ、使用済み切手、お年玉記念切手などをおのおの手に、受付で渡辺会員のチェックを受けて、着席しました。詳細は、おつてブリテンに掲載されます。

会長の開会点鐘は18:45にありワイズソング、ワイズの信条を一同でおこない、ゲストの岩間孝吉（山梨YMCA常議員）様の紹介がありました。

続いて久しぶりの入会式です。司会が仙洞田会員に変わり、立会人は金丸、石川（和）、大澤会員。皆ろうそくを手にピーター会長の言葉に耳をかたむけました。会長の言葉に宮本氏は大きな声で入会宣言を行い。甲府ワイズメンズクラブの会員となりました。金丸会員から宮本会員の経歴など紹介があり、ワイズにふさわしいすぐにでも活動できる人物だと誰もが思いました。宮本会員の挨拶でも、いつ入会出来るのか心待ちにしていたと、たのしい挨拶をいただきました。

田草川会員の今月のことばと食前の感謝のあと軽食をとりました。この例会では恒例のおにぎりと、豚汁です。豚汁はここ数年丹後会員の手作り、大変おいしくこの豚汁を食べる為に例会出席する会員もいるとかいないとか。

食事の後は、会員卓話でピーター会長が「イギリス産業革命の足跡」と題して、ピーターさん出身地の産業革命時代の史跡を写真をみながら解説してくれました。学校では教えてくれなかった内容も多く、（忘れてしまったかもしれない）楽しい時間でした。

ハッピーバースデー&アニバーサリー、諸報告、甲府ワイズの歌を歌い、閉会となりました。短い時間の中、入会式、卓話があり充実した例会でした。



2 月 役 員 会 報 告

▼日時:2019年2月26日(火)午後6時30分～7時30分

▼場所:山梨YMCA

▼出席者:マウントフォード・田草川・仙洞田・丹後・標・廣瀬・渡辺

報告事項

①2月12日（火） 2月TOF例会報告

出席者:メン24名、メネット:3名、ゲスト1名(岩間孝吉・山梨YMCA常議員)計28名、出席率71%
各種収集物のデータは次号掲載、感想:マウントフォード会長の卓話(イギリス産業革命の話)は良かった。続きを期待したい。

②その他の報告

1. 東京町田スマイリングクラブチャーターナイト(2/24)へ仙洞田会員が参加
2. 大澤会員が2/20に入院
3. 2/9開催予定だった、あずさ部第2回評議会は悪天候予想で中止になった。

協議・確認事項

①3月12日(火)・3月例会の件:A委員会・廣瀬委員長からプログラムが提示され確認、承認。

②4月9日(火)・4月例会の件:B委員会・渡辺委員長から、①山梨YMCA新館建設の現況説明(露木総主事)、②甲府クラブ70周年記念事業についての協議、の提案があり承認、次月役員会で詳細を詰める。

③70周年記念事業実行委員会の件:石川(博)実行委員長に3月役員会に出席してもらい、4月例会でのプログラムについて協議する。これに関連して、仙洞田会員より、70周年記念事業として、新クラブ設立をめざし、実行委員会の中に「新クラブ設立準備委員会」の設置を求める提案があり承認。

④新入会員へのワイズ理解について:2月例会で各種収集があったが、新入会員から、その目的等の質問があった。ブリテンでの解説、研修会の開催等もあるが、6月例会のプログラムに組み入れることとする。

⑤今後の予定を確認

・3/9(土)-3/10(日)次期クラブ会長研修会:会長未定だが、次期東日本区副書記の仙洞田会員が出席するので、資料等とともに、内容の伝達を依頼する。

・3/23(土)東京サンライズクラブ30周年記念祝会:出席予定者、マウントフォード・仙洞田

・4/27(土)富士五湖クラブ・フライングディスク大会:お手伝いを3月例会で募集

(書記:仙洞田安宏)



甲府ワイズ会員投稿



私の思い (2)

布能 壽英



「吾人は須く現在を超越せざるべからず」※

これは明治の思想家・文芸評論家の高山樗牛(1871～1902)の言った言葉です。もしかすれば聞いたことがあるかもしれない。これはいい言葉です。現在もこれは通じる真実です。私の父清一

(三代 金十郎)は、1894年に処女作「滝口入道」を著した高山樗牛に私淑していました。私は静岡の清水にある高山樗牛の墓がある龍華寺に父とともにお参りをさせてもらっています。

さらに、私は今寝る前に必ず三つの言葉を唱えています。一つ目は「アガペー」、神の絶対愛です。

二つ目はシンクグローバリー、アクトローカリー(Think globally, Act locally)、これは私が山梨YMCA40年史「荒野に水わきいで」と「甲府ワイズ物語」(甲府ワイズメンズクラブ創立50周年記念特別寄稿)に書いた言葉です。この意味は世界を見つめて、現在自分が置かれているその場に立って最善を尽くすということです。シンクグローバリーとはまず、世界を見つめる。そして、現実には置かされている場所、立たされている地域で「アクト」動けと。与えられているミッション、それを背負って立つ、動く、働くという意味です。



三つ目は「ミライトワ」。これは日本語の未来と永久(永久・永劫の永久)永遠の造成語です。2020年の東京オリンピックのマスコットの男性につけた名前です。ミライトワ、永久なる思い、未来永久、永遠。この三つを寝る前に唱え、不思議に寝付きがいいのです。

※「吾人は須(すべから)く現在を超越せざるべからず」目先のことにとらわれず、こころざしに向かって努力し、立派な人となって今の世の中以上のすばらしい社会をつくらうという意味。

この文章は、甲府21クラブ・野々垣健五会長が、昨年9月、布能会員にインタビューし小冊子に纏められたものを、一部抜粋・編集したものです。

歴史について思うこと

丸茂正樹

子供のために歴史漫画を購入した。大人が読んでも面白い。歴史について何となく感じたことを適当に書かせて頂く。一番興味深い時代は明治時代から太平洋戦争敗戦までである。この時期に、日本が近隣諸国に多大なる被害を与え、現在でも外交問題が続くような政策が多くとられた。具体的な事柄については、現在に至るまで論争があるため触れない。まず思うことは、「現代の価値観で歴史を判断してはいけない」ということ。帝国主義時代に生きた政治家を「あの人は帝国主義者であった。」と批判しても意味をなさない。皆、その時代の背景や制約の中で、ただ純粋に国民の為に生きた人々である。決断力も素晴らしかった。例えば、ロシア国内からもたらされるインテリジェンスによって、極東アジアにおけるロシア軍の増強を確信し、開戦やむなしとした小村寿太郎の外交政策は、現在の価値観では好戦的に映る。しかしながら、当時の世界情勢は欧米列強がアジアに植民地を持つ弱肉強食の時代である。小村は国際情勢判断能力が秀でており、国家的危機に迅速に対処した優れた政治指導者であった。疑う余地はないのであろう。

日清戦争後の三国干渉に対する陸奥宗光の決断も大変興味深い。早いのである。干渉の開始から18日で清国へ遼東半島返還を実現した。清国との戦争で国力が疲弊した後、とても露仏独の三国を相手に戦う力は残っていない。陸奥はこう記した。「畢竟我にありてはその進を得べき地に進み、その止まらざるを得ざる所に止まりたるものなり。余は当時何人を以てこの局に当らしむるもまた決して他策なかりしを信ぜんと欲す。」条件が整った時は進み、退く時は退く。徹頭徹尾、現実的な判断があるだけなので。太平洋戦争開戦前夜、政治指導者は好戦的な軍部を抑え、開戦回避のための日米交渉にあたっていた。困難は百も承知で、当時の軍部や国民感情は許さないだろうが、朝鮮半島と台湾以外は全て手放してしまうという選択肢はなかったのだろうか。多くの植民地を持っていた欧米列強は日本に対して、植民地を手放せとまでは言っていなかった。

昭和史における軍部の台頭は実に不気味な雰囲気感を漂わせている。当時、経済は困窮し政治は混乱し、貧富の差も激しかった。国民の多くが凛々しい軍部に期待したと言われているが、結果は散々たるものだった。軍には戦いにおける精強さを求めるだけで、それ以外を期待してはいけないのであろう。昨今、災害救助で自衛隊に対する好感度が上がっている。良いことだと思うが、不安もある。現役ではないがOBの政治家も増えている。「文民統制」は近代150年の大切な歴史の教訓である。

「東京町田スマイリングクラブ」 チャーターナイトに参加して

仙洞田 安宏

2月24日(日)、「東京町田スマイリングクラブ」のチャーターナイトが、町田市玉川学園の「玉川学園さくらんぼホール」において開催され、参加して来ました。新クラブの設立要件が15人以上から5人以上に変更になってから、東日本区としては初めてのクラブ誕生です。この町田地域には、元々「東京まちだクラブ」と「東京コスモスクラブ」がありましたが、会員減少と高齢化で、両クラブは昨年合併し「東京町田コスモスクラブ」として再スタートしています。

一方で、「老クラブに仲間を誘うよりは新しい発想で新クラブの設立を図るという方向性が打ち出され」(設立経過報告より)、2017年の夏から準備を重ねてきました。

チャーターメンバーは11名、このうち二人が移籍で9人は新メンバーです。三人の女性メンバーの中には、大学三年生という若者もいました。

特筆すべきは、会費の安さです。聞く所によると、月あたり2千円程度とか。どうしてそんなに安い会費でクラブが運営できるのか訪ねた所、メンバーの中に音楽関係者が多く、チャリティーコンサートなどの音楽に関わる活動を通してフェンドレイジングで補うとのことでした。この日の登録費も2千円で、これからのクラブの在り方を示唆するのではないのでしょうか。参加者は94名でした。

新入会員紹介

こんにちは宮本秀憲です



皆さんこんにちは。この度、甲府ワイズメンズクラブに入会致しました宮本秀憲と申します。

簡単に自己紹介いたしますと、仕事は県議会議員として県政に携わっています。年齢は40歳で生まれも育ちも甲府の国母です。生家は祖父の代から(有)宮本木工という建具屋を営んでおりました。国

母小学校、上条中学校、甲府昭和高校を卒業後、浪人中から上京し約15年間県外で生活をしまして5年半前に山梨に帰ってきました。大学生の時にアメリカのオレゴン州の大学に1年半ほど留学しておりました。県議になる前は、大分県の国会議員の公設秘書、その前は(株)会社日立製作所に勤め、銅やアルミなどのメタルや油を商品先物市場で取引するという仕事に従事。政治家としての政策分野としては教育と経済に力を入れています。学生の頃から国際交流が好きだったので、今でもいろいろな国に友人がおります。その面でも何かお役に立つことが出来ればと思います。趣味としては、桃源郷マラソンなどの大会に年に何回か出場したり、スポーツではバスケット、スキー、ゴルフ、古武道などやっています。何故か日本庭園を鑑賞することがとても好きです。まだ右も左も分からなく、是非先輩たちからご指導頂けましたら幸いです。

山梨YMCAだより

種が実を結んで募金となる

総主事 露木 淳司

新会館建設募金が始まりました。早速皆様方からのご支援が集まっておりますこと、まずもって厚く御礼申し上げます。ワイズメンの方々を含む賛助会員の皆様に案内をお送りして約2ヶ月が過ぎました。現在、申込み総額は目標7,500万円に対して、1,000万円を超えたところです。人数にして68名。そのうちワイズメンの方は20名です。本当にありがとうございます。

私が初めて山梨に来て早15年になります。募金をくださる方はもちろん日頃からお世話になっている方も多いのですが、数回しか会ったことのない方々やほとんど面識のない方々もたくさんいます。そんな見知らぬ方から募金をいただく度に、この町で過去にYMCAを愛した人々が、かくも多くいらっしやっただことに驚きます。その方々を心の絆でつなぎとめていただいている大澤英二理事長を始め、歴代役員、職員の皆様、呼びかけ人を担っていただいている諸先輩方の人望の厚さに感謝すると共に、戦後の焼け野原からYMCA運動の種を蒔き続けてくださった偉業に心から敬意を表します。募金はその種が実を結んだ姿に他なりません。

創立当初から今日まで山梨YMCAを支え続けて来られた皆様は、今後も引き続き世界を見つめ、地域に根ざす運動をこの山梨の地において継承することを望んでおられるのだと思います。私たち職員はその皆様からのご期待と本来YMCAに備えられた使命を具現化していく役割を担っています。募金をいただく度に、その責任の重さに身の引き締まる思いです。同時に何としてもこのYMCA運動を未来につなぐため、その種から育った芽を大きな樹木に育て上げ、花を咲かせ、実を結ぶための努力を惜しみません。そのためにも今回の新会館建設を何としても成功させ、新しい時代を創っていかねばならないという使命感を覚えます。

これからの行事予定

3月14日(木) 山梨YMCAチャリティーラン実行委員会

3月23日(土) 東京サンライズクラブ30周年記念祝会

3月26日(火) 3月役員会 山梨YMCA

4月9日(火) 4月例会 談露館

4月23日(火) 4月役員会 山梨YMCA

3月 Happy Birthday

メネット 鶴田美恵子(18日)

3月 Wedding Anniversary

根津宏次♡恵美(13日) 石川博♡順子(21日)
仙洞田安宏♡克子(27日)